



2021年 水稻作柄解析試験における生育状況

福島県農業総合センター
9/7現在


コシヒカリ

場所 移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	籾黄化率(%) (出穂期+30日)	9/7ほ場の様子(出穂期+31日)・備考
本部 (郡山市)	本年	7/18	8/7	未達	5.5	
	前年	7/25	8/14	9/24	44.1	
	平年	7/21	8/12	9/28	(33.8)	
	平年差・比	-3	-5	-	16	
(参考)収量構成要素						
5/14移植	年次	精玄米重 (kg/a)	穂数 (本/m ²)	1穂籾数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	前年	57.5	371	80.2	92.6	20.9
	平年	61.5	440	71.8	90.5	21.7
	センター移転後最も早い出穂期					


ひとめぼれ

場所 移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	籾黄化率(%) (出穂期+39日)	9/7ほ場の様子(出穂期+39日)・備考
本部 (郡山市)	本年	7/11	7/30	未達	51.7	
	前年	7/16	8/6	9/12	89.2	
	平年	7/14	8/4	9/17	(74.1)	
	平年差・比	-3	-5	-	70	
(参考)収量構成要素						
5/14移植	年次	精玄米重 (kg/a)	穂数 (本/m ²)	1穂籾数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	前年	63.9	458	64.7	97.4	22.2
	平年	64.1	531	58.7	93.6	22.1
	センター移転以降H27と同率で最も早い出穂期					

天のつぶ

場所 移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	籾黄化率(%) (出穂期+34日)	9/7ほ場の様子(出穂期+38日)・備考
本部 (郡山市)	本年	7/10	7/31	未達	5.1	
	前年	7/16	8/7	9/13	64.8	
	平年	7/14	8/6	9/19	(52.2)	
	平年差・比	-4	-6	-	10	
(参考)収量構成要素						
5/14移植	年次	精玄米重 (kg/a)	穂数 (本/m ²)	1穂籾数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	前年	58.1	417	63.5	96.7	22.7
	平年	63.6	493	61.0	95.6	22.3
	過去で最も早い出穂期					

福笑い

場所 移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	籾黄化率(%) (出穂期+30日)	9/7ほ場の様子(出穂期+30日)・備考
本部 (郡山市)	本年	7/18	8/8	未達	0.9	
	前年	7/25	8/16	9/27	26.5	
	前2ヶ年	7/26	8/15	9/28	(26.8)	
	前2ヶ年差・比	-8	-7	-	3	
(参考)収量構成要素						
5/14移植	年次	精玄米重 (kg/a)	穂数 (本/m ²)	1穂籾数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	前年	63.6	387	74.0	96.4	23.1
	前2ヶ年	63.7	449	66.5	93.1	23.4
	前2ヶ年より出穂期が7日早い					

注1) 条間30cm×株間16cmで、栽植密度は20.8株/m²(約70株/坪)である。株当たり植付け本数は4本。

注2) 福笑いの窒素施肥量は、本年・前年 基肥0.4kg/a+追肥0.2kg/a、前々年 基肥0.6kg/a+0.2kg/a。

注3) 籾黄化率は前3ヶ年平均値を平年値としているため、()で示した。